

# 瓶割隊活動報告 - 平成 29/30年度

瓶割隊では 雪野山・安妃山 散策道と瓶割山とを結び、平田地区の里山を歩き通せる縦走ルートを完成させる事を目標にして、整備活動を行ってきました。そしてようやく、荒れた状態のまま放置されていた瓶割山散策ルートの雑木/雑草の刈払いが終わり、一通り縦走できる状態になりましたので、その成果と課題について簡単に報告します。

## 1. 活動対象エリアと作業内容

### 雪野山エリア

- ・安妃山/瓶割山方向にハイカーを誘導するために、尾根道分岐点の雑木/雑草を広く刈取り、安妃山方向の見通しを良くする。
- ・安妃山/瓶割山方向にハイカーを誘導するために、休憩所の雑草を広く刈取り現在地を示した地図を設置する。
- ・平田地区内での周回の自由度を高めるため、雑草で塞がっている平石側の登山道を復活させる。

### 瓶割山エリア

- ・瓶割山が活用されていた時期の地図と航空写真、城跡の調査資料などを参考にして古道を推定。
- ・古道をベースに散策ルートを想定し、雑木/雑草を刈り取る。
- ・要所に現在地を示した地図を設置する。

## 2. 整備した場所/範囲 \* 地図上に添え書きしてある数字は、刈取りを開始した時期

### 雪野山



### 瓶割山



瓶割山では、すでに管理スキームが存在する場所を避けて整備した。その結果、山中のルートは確保できたが、出入口付近がほぼ塞がった状態のまま残されている。また、舗装道路の入口に立入禁止の警告板が設置されており、散策道の入口として利用しにくい。

## 3. 成果

ホームページに掲載された散策レポートを見ると、数年前から雪野山・安妃山縦走ルートを利用するハイカーの数が増えてきており、一昨年あたりからは瓶割山の散策レポートが急増している。現在地を示した地図も良く利用されており、瓶割隊の活動の成果が認められる。ただし、瓶割山の利用者は一部のマニアックな人たちに限られ、一般のハイカーについては瓶割山の入口で引き返す例も報告されている。

## 4. 課題1：東近江側の出入口の確保

東近江側（水道施設の管理道路、および鳴谷の公園裏）からの入山が困難な為、一般ハイカーの利用が進まない。

## 5. 課題2：維持管理の継続

成長する雑木/雑草の刈り取り、倒木の処理、退色した地図の交換などの継続的な維持管理活動が必要。